

Elazzio

SEAT COVER



TOYOTA

**HARRIER
HARRIER HYBRID**

専用シートカバー取付説明書

0178/0179/0180/1150/1151/1152

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> **03-04**

シートカバー装着前の注意事項

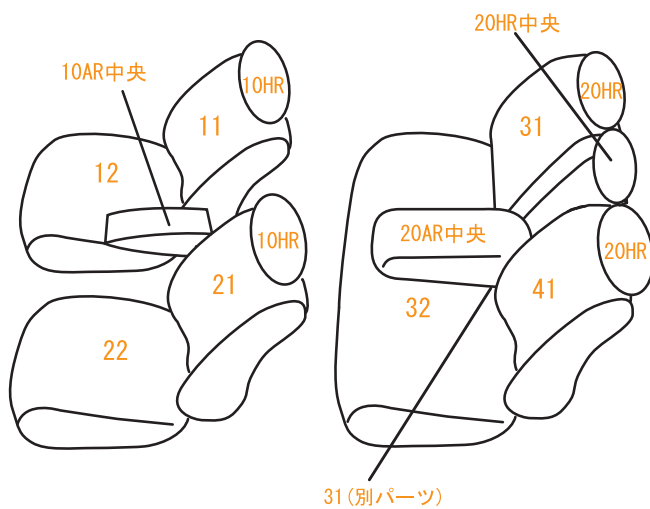
…> **05-24**

シートカバーの装着方法

…> **25-26**

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



- ① クラッツィオ 専用 ヘラ (付属)

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せず）にして、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の事前による製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきます。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定穴やバックテーブル等）を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例）座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところろに放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1～2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せず必ず各自自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされますと、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましては一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

…> 1 列目座面の装着方法



- 1 背もたれから座面裏にまわっている生地を外します。生地は座面裏にゴムで固定されています。



- 4 カバーを裏返してシートのラインに合わせてみます。



- 2 生地を外すと図のようになります。



- 5 シートベルトバックルをカバー内側面の加工穴から取り出します。



- 3 サイドエアバッグ装備車はマジックテープの付いた生地を外して、サイドエアバッグの配線（黄色）を外側へ寄せておきます。



- 6 シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。パワーシートの場合、シートの前側にもプラスチックパーツが付いていますので、プラスチックパーツの中へ生地を入れ込みます。



- 7 カバー外側面の生地をシートの間隙に入れ込みます。
○部分の角を始めに入れ込むとカバーとシートのラインを合わせやすくなります。



- 10 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して入れ込みやすい角度で行ってください。



- 8 付属のヘラを使用してカバー外側面の生地をシートの間隙に入れ込みます。後ろ側は隙間がせまいので慎重に入れ込みます。



- 11 5ページ3番で外側へ寄せたサイドエアバッグの配線に注意しながら、入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。
※シートヒーター装備車の場合は配線をかわすように引き出します。



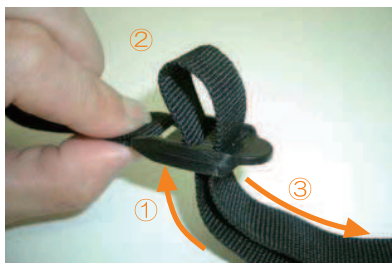
- 9 カバー内側面のマジックテープをシートに直接固定します。
※純正シート生地が固定されていない為、補助的な固定となります。



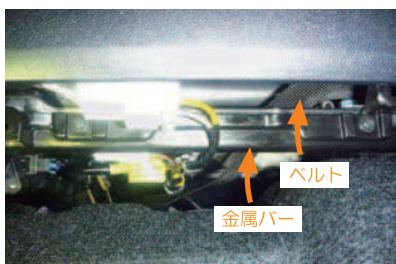
- 12 パワーシートの場合は、カバー前側に付いているベルトをシートの間隙に入れ込みます。



- 13 6ページ12番で入れ込んだベルトをシート裏からシートの後ろ側へ通します。



- 16 ベルトの通し方は、図の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締め固定されます。
強く引き過ぎるとベルトが切れる恐れがありますのでご注意ください。



- 14 ベルトは図の金属バーと配線の上を通して後ろ側へ通します。



- 17 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- 15 シートの背面側からベルトを引き出して、6ページ11番で引き出した生地に付いているバックルと固定します。

Point

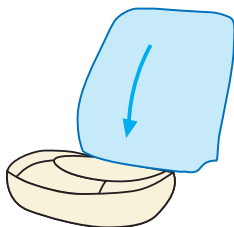


付属のシートカバー 取付補助ビニールの使用方法

背もたれ部分のシートカバーを装着する際、付属のビニールを使用するとシート本体とシートカバーの摩擦を軽減しスムーズに作業ができます。

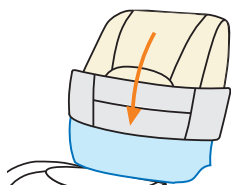
※ベーシックシリーズには取付補助ビニールは付属していません

①



背もたれ部分のシートカバーを装着する前に、付属のビニールを被せます。この際、後で補助ビニールを引っ張り出しやすいように、カッターで両サイドに切り込みを入れておきます。

②



背もたれのシートカバーをシートラインに合わせながら被せます。

③



シートカバーをしっかりと被せることが出来たら、ビニールを引っ張り取り外します。



1 カバー背面のファスナーを開きます。



2 カバーのラインをシートのラインに合わせ、全体にかぶせます。肩口の生地が張るようにしっかりとかぶせます。



3 ヘッドレストの台座を取り出します。台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込み、生地伸びを利用して台座を取り出します。



4 5ページ1番で外した生地を図のようにめくり上げて、カバーの中へ入れ込みます。



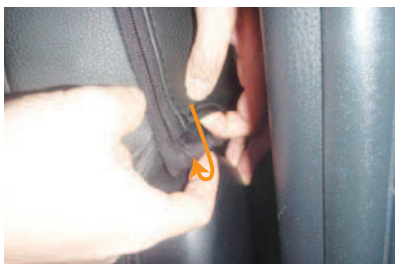
7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



5 カバー両側面のファスナーを、生地同士を内へ寄せながら閉じます。



8 入れ込んだ生地をシート背面から引き出します。6ページ1番と同様にしてサイドエアバッグの配線（黄色）をかわします。
※シートヒーター装備車に対応する為、カバーには切れ込みが入っています。



6 ファスナーの先端はカバーの内側へ入れ込みます。



9 図の①～③の順番に側面の生地をシートに馴染ませるようにしながら、カバーのラインを整えます。



…> 金属フックの結び方



- 10** 9ページ8番で引き出した生地についているマジックテープを、カバー背面のマジックテープと固定します。



- 1** ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに図のようにS字フックにゴムを通します。



- 11** カバー背面下に付いているゴムに付属の金属フックを結んで、座面裏の金属部に固定します。
※詳しい金属フックの結び方は後述の「金属フックの結び方」をご覧ください。



- 2** 通したゴムを、図の線のようにして金属フックにかぶせます。



- 12** カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席側も同様に取り付けます。



- 3** かぶせたゴムを引き絞る事で、図のように金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

Step 3

…→ 2列目座面の装着方法



- 1 シートを車体から取り外します。
まず、①の方向にシートを持ち上げて、ツメの固定を外します。（左右2箇所）
次に、②の方向へシートを動かして、フックの固定を外します。（左右2箇所）



- 2 シートは図のようなフックで固定されています。



- 3 車体側には図のような金属部があり、2番のフックに引っ掛けて固定されています。



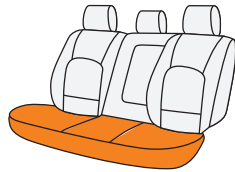
- 4 外したシートは作業がしやすい場所へ移動させます。
※シートを車外へ持ち出す際は車体に傷を付けないように注意して下さい。



- 5 シートのラインに合わせてカバーを全体にかぶせます。



- 6 シートを裏返します。



7 ヒモの片側で輪を作り、もう一方のヒモを通します。



10 ベルトはヒモの上から固定します。



8 ヒモを引き絞り、結んで固定します。



11 カバーの後ろ側に付いているマジックテープをシートに直接固定します。



9 アページ16番と同様にしてカバー前後のベルトを固定します。
※ベルトは図のように指で押さえてシートに付く程度の余裕を残します。



12 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。
※2列目背もたれカバーを取り付けた後で車体に戻します。

Step 4

…→ 2列目背もたれの装着方法

※2列目背もたれの取り付けはシートの金属部付近での作業が多い為、作業中にケガをしないように十分注意して下さい。



- 1 2列目背もたれは助手席側での説明になります。
シートを倒します。



- 4 ピンは破損しないように両手でピンの両端をしっかりと持って引き抜きます。



- 2 ラグジュボードを後ろ側へずらしておきます。



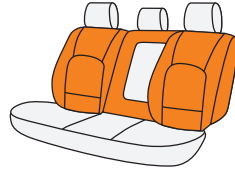
- 5 シートを起こしてシート下の○部分にある白いブラフックを外します。
ブラフックは端から外していくと上手く外れます。



- 3 シート背面からラグジュにつながる生地がピンで固定されていますので外します。



- 6 次に白いブラフックの左右にある、半円状のプラスチックを手前に引いて外します。



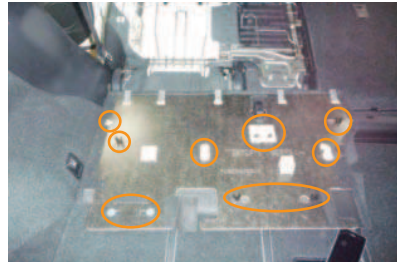
7 もう一方も同じようにして外します。



10 ○部分のピンを始めに外し、○部分のピンに近いところから順に慎重に外します。



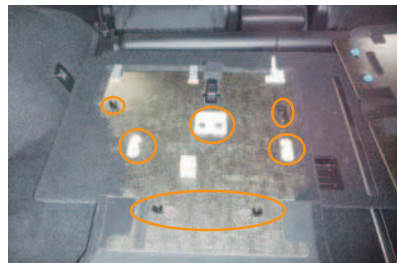
8 再びシートを倒して13ページ3番でピンを外した生地を引き出します。引き出すと13ページ5番～7番で外したプラスチックも一緒に引き出せます。



11 助手席側のツメとピンの位置です。



9 シート背面のバックボードを外します。バックボードはツメとピンで固定されています。(11番、12番参照) ツメを破損させないように慎重に取り外します。



12 運転席側のツメとピンの位置です。

※2列目背もたれの取り付けはシートの金属部付近での作業が多い為、作業中にケガをしないように十分注意して下さい。



- 13 カバーのラインをシートのラインに合わせて、全体にかぶせます。肩口の生地が張るようにしっかりとかぶせます。



- 16 カバー前側の生地を金属バーの上側を通してシートの隙間に入れ込みます。



- 14 1列目と同様にしてヘッドレストの台座を取り出します。中央席用の台座も取り出します。



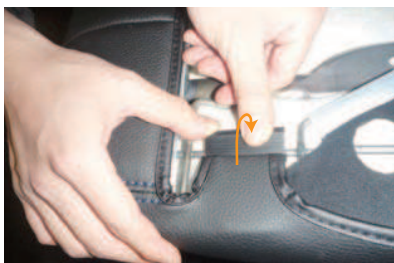
- 17 カバーの生地を入れ込んだ図です。



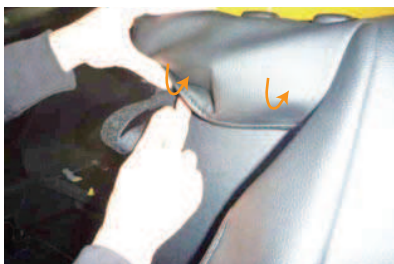
- 15 カバー背面上側のブラフックを、白い純正フックの上から引っ掛け固定します。



- 18 シートを倒して入れ込んだ生地を背面側から引き出し、15番と同様にして固定します。
※上手く引き出せない場合は生地が金属部に引っ掛かっている可能性がありますので、一度シートを起こして確認します。



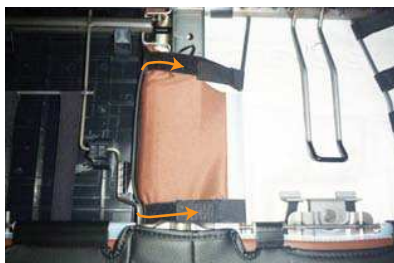
- 19 カバー背面外側上部の小さなブラフックをシートの金属バーに引っ掛け固定します。



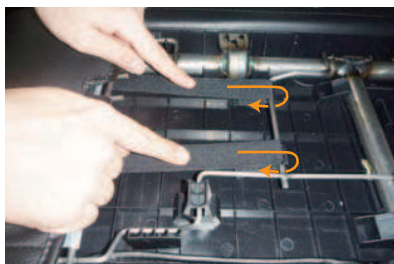
- 20 アームレスト収納部の隙間にカバーのマジックテープ（2本）を入れ込みます。



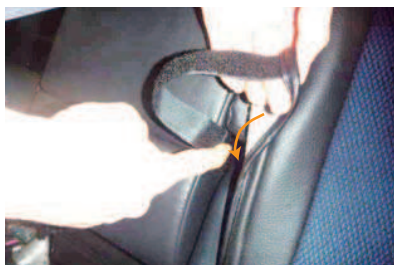
- 21 アームレスト収納部の側面にもカバーのマジックテープ（2本）を入れ込みます。



- 22 21番で入れ込んだマジックテープの固定位置です。17ページ26番(①)を見ると固定位置がわかりやすいです。
※マジックテープは強く引き過ぎると切れる恐れがありますのでご注意下さい。



- 23 20番で入れ込んだマジックテープの固定位置です。17ページ26番(②)を見ると固定位置がわかりやすいです。



- 24 背もたれ内側面の軸上のマジックテープを隙間に入れ込みます。

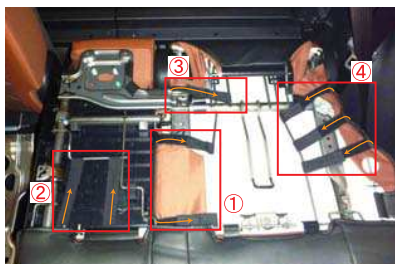
※2列目背もたれの取り付けはシートの金属部付近での作業が多い為、作業中にケガをしないように十分注意して下さい。



- 25** 16ページ24番で入れ込んだマジックテープをシート背面から引き出してシートの金属バーに固定します。
26番(③)を見ると固定位置がわかりやすいです。



- 28** 入れ込んだマジックテープをシートの背面側から引き出します。



- 26** 最後にカバー外側面に付いているマジックテープ(3本)を図の位置(④)に固定します。



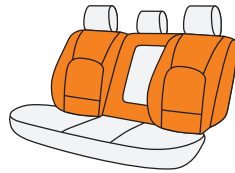
- 29** カバー下側の生地をシートの隙間へ入れ込みます。



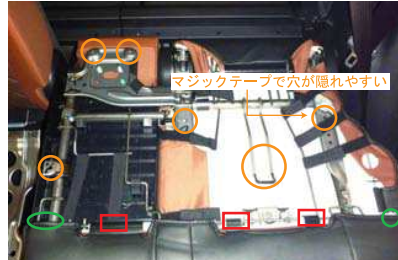
- 27** アームレスト下のパーツにカバーを取り付けます。
マジックテープをアームレストの隙間に入れ込みます。



- 30** 入れ込んだ生地をシートの背面側から引き出します。



31 引き出した生地が付いているマジックテープと28番で引き出したマジックテープを固定します。



34 図のオレンジの○印の部分の固定を意識しながらボードを戻して下さい。また、赤い四角の部分はカバーの固定部材があり、ボードのフックが引っかかりづらい為、左右のフック（緑の○印）のみ固定するようにして下さい。



32 アームレスト下パーツの完成図です。



34 カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。形状は異なりますが運転席側も同様に固定します。
※カバーを取り付け後、2列目座面を車体に戻します。



33 外す時と逆の順序でバックボードをシートに戻します。
※マジックテープや生地が干渉していると上手く戻せない場合がありますので、確認しながら戻します。詳しくは34番をご覧ください。

Step 5

…> 1列目ヘッドレストの装着方法



- 1 カバーを半分程折り返した状態で、ヘッドレストの先端までしっかりとかぶせます。カバーは平らなプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 4 ヘッドレストをシートから取り外して底面のブラフックを固定します。



- 2 シートのラインに合わせてカバーを左右均等に引き下げます。



- 5 ブラフックの固定方法は、カギ状のブラフックに板状のブラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



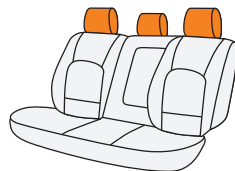
- 3 カバーをヘッドレスト全体にかぶせて、ラインを整えます。



- 6 ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。

Step 6

…→ 2列目ヘッドレストの装着方法



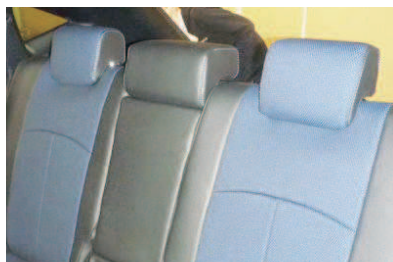
- 1 カバーを後ろ側から矢印の方向へかぶせていきます。カバーは平らなプラスチックパーツが付いている方が前側です。



- 4 2列目ヘッドレスト中央はブラックが2つに分かれています。同様に固定します。



- 2 カバーをヘッドレスト全体にかぶせます。



- 5 ヘッドレストをシートに戻し、カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。



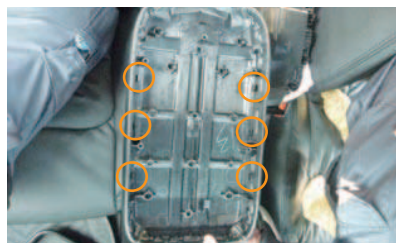
- 3 ヘッドレストをシートから取り外して底面のマジックテープとブラックを固定します。矢印の方向へマジックテープを寄せながら固定し、1列目と同様にブラックを固定します。

Step 7

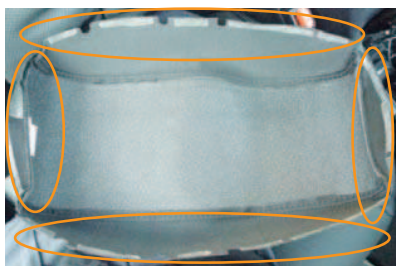
…> 1列目アームレストの装着方法



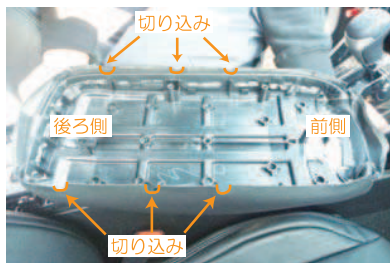
- 1 アームレストのフタを開けて、○部分の隙間に付属のヘラを差し込み、てこの原理でフタを外します。フタはツメで固定されています。(2番参照)



- 2 フタの裏の図です。○の位置にツメがあります。



- 3 カバーの装着は、両面テープを使用することで取り付けやすくなります。両面テープを使用する場合は、カバーのフチ全体に使用します。



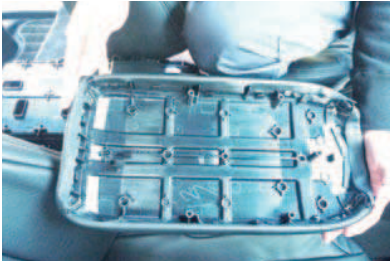
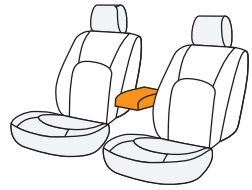
- 4 フタのラインに合わせてカバーをかぶせます。カバーの前後は側面の切り込み位置で確認します。



- 5 カバーがツメにかぶらないように内側へ折り返します。



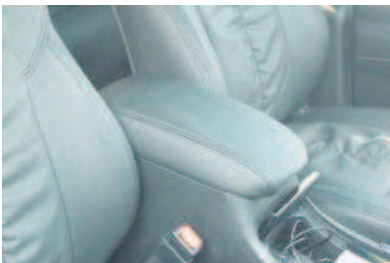
- 6 カバーがツメにかぶさるとフタをアームレストに戻せなくなりますので注意して下さい。



7 カバーを内側へ折り返した図です。



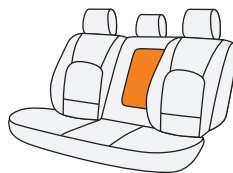
8 フタをアームレストに戻します。
両面テープを使用しない場合は付属のヘラ
でアームレストの隙間にはみ出た生地を入
れ込みます。



9 カバーのラインを整えて、1列目アームレ
ストの完成です。

Step 8

…→ 2列目アームレストの装着方法



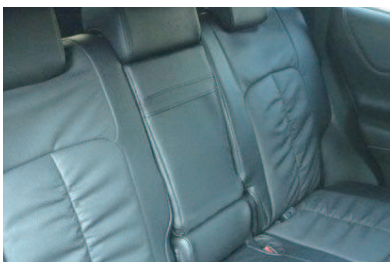
- 1 カバーを半分程折り返した状態で、アームレストの先端までしっかりとかぶせます。



- 4 カップホルダーの隙間に生地を入れ込みます。付属のヘラを使用して対角線上に①②③④の順番で角の生地を入れ込み、最後に直線部分を入れ込みます。（写真は別車種）



- 2 アームレストの隙間に生地を入れ込みます。



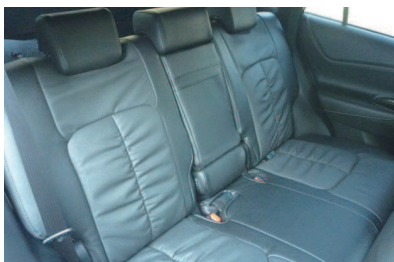
- 5 カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



- 3 入れ込んだ生地をアームレストの隙間から引き出して、ブラックを固定します。（19ページ5番参照）



1 列目



2 列目 (アームレスト収納時)



2 列目 (アームレスト使用時)



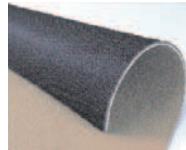
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオ
プロスクラッツィオ タイプ2は対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…→ 生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ・スエード

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革パンチング・ECTの本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使用前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816